

# 平成27年度 事務事業マネジメントシート

事業名	文化祭開催事業			会計	款	項	目	大事	小事
				01	10	05	01	05	03
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）		主管課	生涯学習課				
施策	3-4	ながれやま市民文化の継承と醸成		主管課長	玉田 雅則				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民の芸術文化等の創造活動を奨励し、その成果を発表する機会を提供することにより、芸術文化の普及と高揚を図る。
事業内容	①実行委員会への補助金支援。 ②文化協会加盟団体及び美術家協会による実行委員会をつくり、「発表」「作品展示」「各種行事」の三部構成で開催。			
事業開始から現在までの状況変化	・補助金額は、平成17年度まで162万円、平成18年度から145万円、平成24年度から130万円へ減額。 ・平成21年度からは文化祭オープニングセレモニーを行っている。 ・本事業は平成22年度から芸術・文化振興事業から独立した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成25年度	平成26年度	平成27年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
指標	① 参加者数	5,382	5,750	6,447	人	↑↑↑	
	② 観覧者数	7,290	7,551	7,565	人	↑↑↑	
	③						
	④						
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 文化祭実行委員会を構成する団体が2団体増加し、参加者数と観覧者数ともに昨年度を大きく上回っている。
事務事業のコスト		平成25年度	平成26年度	平成27年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		6,190,900	6,137,000	6,571,000			
事業費(b)(円)		1,300,000	1,300,000	1,300,000			
うち一般財源		1,300,000	1,300,000	1,300,000			
職員給与費(c)(円)		4,890,900	4,837,000	5,271,000			
人役・職員(人)		0.70	0.70	0.70			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	B 対象が狭すぎる
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	III 要改善（事業は継続するが、更なる改善が必要）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H27)の改善計画	文化団体が実行委員会を組織し、平成27年10月31日から11月29日まで文化祭を開催した。長期にわたる開催に一体感を持たせるため、オープニングセレモニーを企画した。	③取組の課題	様々な団体の発表の場となっているが、参加者・来場者の年齢層の幅を拡大させ、また増加させるための工夫が望まれている。
②今年度(H27)に実施した取組	日頃の団体活動の成果を発表する場と、広く市民に文化芸術に触れる機会を提供した。参加団体が2団体増加し、分野が拡大した。	④今後の改善計画	参加型を取り入れるなど、マンネリ化を防ぐ工夫を検討する。